

6 第 8 号陳情 東大和市子ども家庭支援センターの「かるがもひろば」及び「かるがも一時保育室」の廃止による、東大和市の子育て支援サービスの低下を防ぐことを求める陳情

受 理 年 月 日 令和 6 年 1 1 月 2 2 日

陳 情 者

付託する委員会 厚生文教委員会

陳情趣旨

「かるがもひろば」及び「かるがも一時保育室」の廃止によって生じる影響を最小限にとどめること、並びに東大和市の子育て支援サービスの低下を防ぐことを、市議会から市へ働きかけてください。

陳情理由

今年度末、東大和市子ども家庭支援センターの「かるがもひろば」及び「かるがも一時保育室」の廃止が決定されました。市は、民間保育園の子育てひろばや一事預かり、ベビーシッター利用支援、児童館などの既存のサービスで子育て支援は充足しているため、問題ないと説明しています。

しかし私たちはそれらのサービスでは不十分な点を、以下のように考えています。

<かるがもひろばについて>

1. 乳幼児専用、かつ予約なしで一日中過ごせる場所の消失

月～土曜日の 9～17 時に予約なしで、乳幼児と安心して過ごせる貴重な場所が失われます。

2. 親子イベントの大幅な減少

月齢別の赤ちゃんが集まるイベントや季節のイベント、市民センター等で行われる「出張かるがも」など、数多くあった親子で楽しめるイベントが失われます。子育て中の親同士が知り合う機会の減少につながり、親子の孤立が深まるおそれがあります。

3. 相談室の利用のハードルが高くなる

現在の子育て相談室はかるがもひろばの隣にあり気軽に利用しやすいですが、今後

は市役所会議棟へ移りひろばとは独立して設けられるため、利用の心理的ハードルが高くなります。

<かるがも一時保育室について>

1. 民間保育園では在園児との混合保育になる

かるがもが20年にわたり培ってきた、ベテランの保育士さんが一時預かりの子供であることに配慮して一人一人を丁寧に見てくれていた保育環境が失われます。

保育園での在園児と一緒にの保育では、慣れない子供には心理的負担が大きくなります。

2. 利用料金の高騰

かるがも一時保育室は1日2,400円で利用できましたが、民間保育園は2,800円～8,520円であり、利用料金が上がってしまいます。

3. 安定的にサービスが継続されるかの懸念

利用料金の値上げや一事預かり事業からの撤退などを、実施事業者の一存で決められる可能性があります。

このままでは東大和市で安心して子育てできる環境が守られないと考えています。

「かるがもひろば」及び「かるがも一時保育室」の廃止によって生じる影響を最小限にとどめ、東大和市の子育て支援サービスが低下しないよう、市議会から市に働きかけてください。

なお、令和6年11月8日～令和6年11月21日に同内容の署名活動を行った結果、賛同の自筆署名355件、オンライン署名313件（合計668件）が集まりました。